

# 第三学年〇組 外国語活動学習指導案

指導者 道庭 祥央

単元 Hello! あいさつをして友だちになろう

## 指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、インターネットやテレビ等の情報機器を通して、海外の映像や日本に来た外国の方の言葉から英語を聞くことで、身の回りの物の名称に英語が用いられていることに気付いたり、簡単な語句を自然と覚えて使ったりすることができるようになってきている。そこで、初めて外国語活動の学習が始まり、新たな学習内容に興味深く取り組むことができるこの期に本単元を取り上げる。そして、友達と挨拶をする場面において、英語の表現を用いて挨拶のやり取りをすることができるようにする。このことは、英語で伝え合うことを大切にし、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする子供を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、これまでに日常生活において、母語である日本語における挨拶を通して、友達と親しくなる経験を積んできている。本単元では、これらの上に立って、初めて触れる日本語以外の言語として英語の表現を用いて「Hello./Hi.」と挨拶をしたり、「I'm ~.」と自分の名前を言ったりしながら友達とコミュニケーションを図ることを楽しむことができるようにする。このことは、第4学年や第5学年における自分の好みを含む自己紹介の学習や、第6学年における自分ができることを含む自己紹介の学習へと発展していく。
- 本単元の指導にあたっては、挨拶や自分の名前を伝える表現を友達に発話したり友達から聞いたりする活動の中で、英語を用いて友達と伝え合う楽しさを味わうことができるようにする。特に、本時指導にあたっては、まず、導入段階では、名前の紹介を含む英語の挨拶に表情と動作を組み合わせた映像と、表情と動作の無い映像とを比較し、学習の見通しをもつことができるようにする。次に、展開段階では、名前の紹介を含む挨拶のやり取りが行われるチャンツを繰り返し聞いたり真似しながら発話したりして、挨拶や自分の名前を伝える英語の表現に慣れる親しむことができるようにする。そして、「たくさんの友だちとあいさつをしてなかよくなろう」という場面で挨拶ビンゴゲームをして、挨拶や自分の名前を伝える英語の表現を用いながら大勢の友達との間で名前の紹介を含む挨拶のやり取りを楽しむことができるようにする。最後に、終末段階では、言語面と内容面から振り返りをして、友達と挨拶や自分の名前を伝える英語の表現を用いて伝え合う楽しさを実感することができるようにする。

## 目標

- (1) 世界には様々な人々がいて特徴的な風景や言語があることを理解するとともに、英語で「Hello.」と挨拶をする表現と「I'm ~.」と自分の名前を伝える表現を用いてコミュニケーションを図ることを楽しむことができるようにする。
- (2) 友達と挨拶する場面において、挨拶と自分の名前を伝える表現を用いて、子供にとって身近な友達に対して表情や動作を交えながら親しくなるための挨拶を発話したり、友達の発話を聞いたりして伝え合うことができるようにする。
- (3) 友達と英語を用いて挨拶のやり取りをすることに関心を持ち、意欲的に相手に伝わるように言語と非言語を組み合わせる表現し、親しくなるための挨拶のやり取りの英語の音声に慣れ親しみながら伝え合おうとする態度を育てる。

## 計画（2時間）

- 1 世界の色々な国の挨拶を聞き、外国の言語への興味を深めて英語の挨拶の表現に慣れさせる。————— 1
- 2 たくさんの友達と名前の紹介を含む挨拶のやり取りをし、英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを実感させる。————— 1 本時

本時 令和2年5月〇日（〇曜日） 2校時 多目的ホールにおいて

- 主眼 1 学級の友達と仲良くなるために、挨拶の表現「Hello./Hi.」と名前を伝える表現「I'm ~.」を用いながら相手に伝わるように表情や動作を組み合わせ、名前の紹介を含む挨拶のやり取りを楽しむことができるようにする。
- 2 友達と挨拶をする場面において、チャンツに合わせて挨拶や名前を伝える表現を聞いたり発話したりして慣れ親しみ、英語と表情や動作を組み合わせながら、仲良くなりたい気持ちを伝え合うことができるようにする。

準備 テレビ、挨拶のイラストカード、挨拶ビンゴゲームのシート、バインダー

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
導入	<p>1 たくさんの友達と挨拶をする場面において挨拶や名前を伝える表現を用いて伝え合うめあてについて話し合い、教師と世界の子供たちが挨拶をする映像を比較し、学習の見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>学級の友達ともっと仲良くなりたいな。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>もっと英語を使ってみたいな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>えい語を使ってたくさんの友だちとあいさつをしてなかなくなるよう。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>【映像の比較】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無表情かつ無動作の映像</li> <li>・笑顔で動作のある映像</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>伝えたい英語に合わせて笑顔で言ったり動きを組み合わせたりしたいな。</p> </div> </div>	<p>○挨拶や名前を伝える表現を用いて友達と仲良くなりたいという本時学習の意欲と見通しをもたせるために、教師が無表情と無動作で挨拶を行う映像と表情豊かに動作を交えて挨拶を行う映像を視聴して比較する場を設定する。</p>
展開	<p>2 挨拶の表現と自分の名前を伝える表現を聞いたり発話したりして、名前の紹介を含む挨拶のやり取りをする。</p> <p>(1) チャンツに合わせて名前の紹介を含む挨拶を繰り返し聞いたり発話したりする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>【挨拶のチャンツ】</b></p> <p>挨拶や自分の名前を伝える表現を繰り返し聞いたり発話したりする活動</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何度も聞いたり歌ったりしたから、上手に挨拶ができそう。</li> <li>・自分の名前も言えるよ。</li> </ul> </div> </div> <p>(2) 友達と挨拶をする場面において、仲良くなりたい気持ちが伝わるように表情や動作の組み合わせを考えて伝え合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>【挨拶の表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Hello.</li> <li>・ Hi.</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>【名前を伝える表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I'm (Takeru).</li> <li>・ I'm (Emily).</li> </ul> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>仲良くなりたい気持ちが友達に伝わるように、笑顔で話して、挨拶に合わせて手を振ったり、自分の名前を言う時は自分のことを指し示したりしたよ。</p> </div>	<p>○挨拶や名前を伝える表現に慣れさせるために、チャンツの音声を繰り返し聞いたり発話したりする場面を設定する。</p> <p>○挨拶や自分の名前を伝える表現を用いながら表情や動作を組み合わせるコミュニケーションを図らせるために、挨拶をした相手から名前に丸印をつけてもらう挨拶ビンゴゲームを行う場面を設定する。</p>
終末	<p>3 本時のコミュニケーション活動の振り返りをし、次時への見通しをもつ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>【振り返りの視点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の挨拶について気付いたこと</li> <li>・友達と英語で話す楽しさを感じたこと</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Hello.」と言って友達と挨拶ができた。</li> <li>・英語だと友達とあいさつができて楽しい。</li> </ul> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>えい語を使ってたくさんの友だちとあいさつをしてなかなくなることのできた。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>もっとたくさんのことを英語で伝えていきたいな。</p> </div>	<p>○友達と英語で挨拶のやり取りをすることができた楽しさを実感させるために、振り返りの視点「英語の挨拶について気付いたこと」と「友達と英語で話す楽しさを感じたこと」を提示して振り返りを学習プリントに書く場を設定する。</p>